

# 妙安寺だより 496

10月22日に韓国よりのお坊さん約20名、同30日に韓国のお坊さん2名と仏教専門チャンネルのテレビスタッフ5名、計7名がお参りに来ました。

妙安寺の開山上人（日延上人）が、韓国の李氏朝鮮第16代宣祖王の孫であり、その方の御像があることからの、参拝・取材でありました。

当寺には、開山上人のお首だけが代々受け継がれていましたが、2002年に韓国の金山寺ご協力の元、立像が制作されました。現在は年6回、お寺の行事（太歳三が日・鏡開き・永代経・施餓鬼3回）の時にご開帳しています。

22日は金山寺のお坊さんで、何度か参拝されたことがある方々が多い為、すんなり終わりました。

30日は、韓国の「中央僧伽大学校」の総長と事務長（2人ともお坊さん）とテレビクルーで、初めての参拝の為、説明が1時間半くらいかかりました。その際、「大学内に史料保存館を建立したので、完成式典で記念講演を行って欲しい」と依頼を受けました。正式な依頼があり日程が会えば、行かざるを得ないと思っています。

12月の予定 勉強会はお休みです

**\* 墓地共有通路の整備・修復の浄財を募っております。玄関上がり口に募金箱をおいております。ご協力、お願いします。**

**\* 17時に閉門します。それまでにお参りください。**

**\* 令和8年分の護持会費・墓地管理費の納入をお願いします。**

**\* 「地涌の声」(寺報に同封されている)の功德主を募集しています。**

**閉門後も駐車場に駐車される場合は、一言お声かけください。不審車両と間違います。**